



特集 焼酎は

よもぎなだ



目次 contents

- 03 台風16号の爪痕深く
- 04 特集
焼酎はおもてなしだ
- 08 街フォトスクラップ
- 11 大人の社会見学
田の神舞
- 12 認知症についての正しい理解を
- 16 霧島ヶ丘公園秋まつり2016
- 18 フォトコンテストの結果を発表します
- 20 情報掲示板
- 24 アクティブシニアライフ!!
- 25 市民のひろば
- 26 Close Up、
地域おこし協力隊かのや活動レポート
- 27 明日への扉
さのう
佐納 るみ子 さん



今月のカバー

焼酎

今月、県と県内各市町村の有志で、焼酎をテーマに初めて合同特集を行いました。同じテーマでも出来上がった広報誌は自治体によってさまざま。各自自治体のホームページなどで見比べてみるのも面白いです。

統計情報

平成28年 9月 1 日現在(前月比)

- ・人口／ 103,234人 (+130)
- ・男性／ 49,284人 (+ 63)
- ・女性／ 53,950人 (+ 67)
- ・世帯／ 45,157世帯 (+ 95)
- ・面積／ 448.33km²

市の花 ばら

ジュリア

花はハイブリッド・ティー種の中では、やや小ぶりですが、数輪の房咲きになる多花性。エレガントな雰囲気で、切り花品種としても人気があります。



鹿屋市広報

- 鹿屋市ホームページ
<http://www.e-kanoya.net/>
- 鹿屋市公式 facebook
<https://www.facebook.com/Kanoya.City>
- 鹿屋市ラジオ広報番組
FMかのや(77.2MHz)
(月～金曜日、8:05～と16:05～)



Rena Theater

映画情報 シン・ゴジラ



ゴジラがついに鹿屋に上陸！人気アニメーション「エヴァンゲリオン」シリーズの生みの親にして、日本のみならず世界中にファンをもつ庵野秀明監督が、体長118.5mという史上最大のゴジラをフルCGでスクリーンに描き出す。

◎上映時間 (119分)

①10時～ ②13時～ ③16時～ ④19時～

◎鑑賞料

一般／1,800円 大学生／1,500円
高校生以下／1,000円 60歳以上／1,000円

問 リナシティかのや ☎0994-35-1001

※特別割引券は、1枚に付きお一人限りです。
また他の割引券との併用はできません。



割引券をお持ちの方は300円
(60歳以上を除く)高校生以下は200円)
を割引します。
特別割引券
シン・ゴジラ

台風16号の爪痕深く

つめあと

9月20日未明に大隅半島に上陸した台風16号は、県内各地に大雨や強風などで甚大な被害をもたらしました。鹿屋市内でも、橋の崩壊、道路の寸断、浸水被害が相次いだほか、市内各地で停電や断水が発生しました。市では、関係機関と連携して早期復旧に向けた取り組みを行っています。

問 市安全安心課（3階） ☎0994-31-1124

今後も十分な注意が必要

台風16号は大きな爪痕を残しましたが、いまだ山腹などに倒木や土砂が留まっている可能性もあり、今後も台風や大雨に十分注意する必要があります。

テレビなどの気象情報に注意することはもちろんですが、今回のような災害は、事前に危険信号が表れるとされています。特に次の危険信号を見逃さないようにしましょう。

- ① 川が濁った、川の水位が下がった
 - ② 山の斜面に亀裂が走った、山の斜面から落石があった
 - ③ 湧き水が止まった、又は湧き水の量が増えた
 - ④ 井戸水が濁った
 - ⑤ 地鳴りがする
- このほか、身の危険を感じた場合や、市役所からの連絡が

「事実証明書」の発行を行います

台風などの災害で保険金請求を行う際には、行政機関が被害状況を証明・発行した書類を保険会社等に提出する必要があります。

市では、今回の台風16号の被災者の皆さんに、台風被害の「事実証明書」等を随時発行しています。「事実証明書」が必要な人は、印鑑（シャチハタ不可）を持参のうえ、次の担当部署にお越しください。

問 市災害対策本部（市安全安心課内）

☎0994-31-1124

高隈地区現地対策本部（高隈出張所内）

☎0994-45-2001

市災害対策本部輝北支部（輝北総合支所内）

☎099-486-1111

市災害対策本部串良支部（串良総合支所内）

☎0994-63-3111

※希望により「り災証明書」の発行も可能ですが、発行までに時間を要しますので、ご注意ください。

あった場合は、早めに指定された場所へ避難してください。
また、台風が接近している時にむやみに河川や用水路を見に行かない、風が強い時や大雨の日には屋根に登らないなど、災害の危険がある場所には近付かないようにしてください。

問 市福祉政策課（1階⑯番窓口）

☎0994-31-1113

◎受付期間 10月31日（月）まで

※土・日曜日を除く

ミリーマート各店舗

◎義援金箱設置場所 市役所本庁、各総合支所、リナシティ

かのや2階福祉プラザ、鹿屋市社会福祉会館、鹿屋市社会福祉協議会各支所、市内フ

活用します。
義援金は被災者への見舞金に受け付けています。

義援金を受け付けています

台風16号で被災した市民の皆

さんを支援するため、義援金



だ

にあらためて目を向けてもらおうと、県内自治体有志で組んだ合同特集です。

皆さんは「ダレヤメ」という言葉を知っていますか。鹿児島弁で「ダレ（疲れ）を「ヤメ（取る）」。仕事の後、本格焼酎（以下、焼酎）を飲んで一日の疲れとストレスを癒やし、明日への活力を養う、鹿児島の晩酌のことです。

なぜ鹿児島にダレヤメ文化が根付いたのでしょうか。鹿児島大学の焼酎の専門家・鮫島吉廣さん（68）に、その背景を尋ねました。

風土が生んだ「鹿児島」のお酒

「鹿児島は焼酎発祥の地。16世紀の大功の落書きに庶民のお酒として広まっていた記録が残っています。18世紀には当時高価な米の代わりに、安くて育てやすいサツマイモが使われるようになりました。さらに清酒作りに向かない暑い土地柄が、焼酎造りに合う麹菌の導入や製造法の工夫につながります。また奄美地方では、黒糖の産地ならではのサトウキビを原料にした黒糖焼酎が造られるなど、鹿児島独自のお酒として進化を続けてきたのです。

鹿児島島の味付けは、しょうゆをはじめ甘くこってり。その味に合うのがすっきりとした『焼酎』。お湯割り、水割りなど自分の好みの濃さで、アルコール度数を変えて食中酒として楽しめる、世界的にも特に珍しい蒸留酒なのです。さらに鹿児島大学の最近の研

INTERVIEW

森 万由子さん（21）
鹿児島市在住

芋焼酎のお勧めの飲み方は「お湯割り」。香りが立ち、鹿児島の料理の味を引き立ててくれます。黒ぢょうや薩摩切子、そらきゅうなどの酒器にも鹿児島ならではの歴史や文化が隠れていて魅力的ですね。焼酎を飲む人はみんな笑顔。人同士の結びつきが素敵なお酒です。

2015ミス薩摩焼酎



INTERVIEW

崎本 彩さん（21）
鹿児島市在住

「黒「糖」焼酎だから糖質が多い」とよく誤解されますが、本格焼酎は全て糖質ゼロ。ダイエットにも最適です。黒糖焼酎は奄美地方でしか造られない特別なお酒。すっきりした味わいで、どんな割り方も合います。私は紅茶割りでよく楽しんでいますよ。

2015ミス奄美黒糖焼酎



本格焼酎の日である11月1日から3日間、
天文館に、鹿児島初「焼酎ストリート」が出現。



県内113全ての蔵元の焼酎が6杯500円で楽しめます。抽選で本格焼酎のプレゼントも。「1万人でいっせい乾杯」や奄美出身の人気デュオ・カサリンチュのライブ、前園真聖さんのトークショーなども行います。



詳しくはイベント
ホームページで。
<https://shochustreet.com/>

焼酎は

県・市町村合同企画 本格焼酎の日11月1日を前に、鹿児島の焼酎の良さ



よしひろ
鮫島吉廣さん(68)

南さつま市出身。大手酒造メーカー勤務を経て、鹿児島大学教授、全国初の焼酎学講座を開講。同大焼酎・発酵学センター客員教授。同市在住。

究で、焼酎は「水やほかの酒よりも、食後の血糖値の上昇を抑える効果が高い」ことが分かりました。糖質やプリン体も含まず、まさに健康を考えて飲むなら焼酎が一番。

県内には113の蔵元があり、その数は日本一。各蔵元が作る豊富な銘柄と多様な味わいは、毎日飲むお酒として無限の楽しさを秘めています。

これらの素晴らしい要素が、私たちにダレヤメ文化を根付かせたのです」

焼酎を最高のおもてなしに

鹿児島県は焼酎文化で「おもてなし」を掲げる条例まで制定した、自他共に認める焼酎王国。体に優しい焼酎は、地域独自の歴史と文化がぎゅっと詰まった最高の一品です。県外の人にぜひ焼酎の良さを伝え、こだわりの飲み方や多様な銘柄を勧めてください。

皆さんのおもてなしが、鹿児島の魅力を高めてくれます。「ダレヤメ」が全国に広まる日を夢見て、今宵も鹿児島県の焼酎で乾杯、しませんか。

- ※お酒は20歳になってから、適量で。
- ※飲酒運転は法律で禁止されています。
- ※妊娠中や授乳期の飲酒は控えましょう。



鹿児島の焼酎の
魅力が分かる動画は
こちらから

<https://www.youtube.com/watch?v=c7iKH8H5Puo>

鹿児島 本格焼酎の 基礎知識



- 「本格」焼酎とは、麴にイモや黒糖などの主原料を加えて発酵を進め、できたもろみを単式蒸留器でじっくり蒸留して造られる、砂糖やアルコールなどの添加物が一切無い焼酎。原料の風味が豊かで、味わい深いのが特徴。
- 鹿児島の焼酎は「薩摩焼酎」として世界貿易機関(WTO)のトリプス協定で、地理的表示の産地指定を受けています。
- 昭和62年、日本酒造組合中央会が、新酒がおいしい季節の11月1日を本格焼酎の日と制定。平成19年には、奄美大島酒造組合が「こ・く・とう」と読める5月9、10日を奄美黒糖焼酎の日と制定。



2



1

1 粒露蒸留器の一部(左)、木桶蒸留器の一部(右)
古くから自家製焼酎の蒸留の際などに使われた。味や風味が独特で、現在でも使用しているメーカーもある

2 なんこ
薩摩拳とも言われ、一説には薩摩藩主 島津義弘が朝鮮の役から帰還した際に始めたのが最初だと言われている。本数の呼び方に特徴があり、0本は「おいやらん(誰もいない)」、1本は「天皇陛下(この世に一人)」、2本は「下駄ん歯(下駄の歯が通常2つあることから)」など、県内でも地域によって呼び方が異なる

3 酒筒
花見などの宴会に焼酎を持参する際に使った竹製の筒

4 徳利
ガラス製の瓶が普及する以前は、酒屋が貸し出す徳利に量り売りの焼酎を入れて持ち帰るのが主流だった

鹿屋と焼酎

一日の疲れとストレスを癒やし、コミュニケーションにも役立てられる焼酎。市内には現在3つの酒造会社があり、焼酎の製造を行っています。

では鹿屋ではいつ頃からお酒が造られていたのでしょうか。残念ながら酒造りの始まりについて、はっきりとわかるものはありませんが、最も古い記録として8世紀に書かれた「大隅国風土記」という書物があります。

それによると当時の大隅国(現在の大隅半島や霧島市、始良市、熊毛地方など)では、「口嚙み酒」というお酒が作られていたそうです。「口嚙み酒」とは、口で嚙んだ穀物を壺に貯め、唾液の力を借りて発酵させて作る原始的なお酒で、台湾や東南アジア、南米などの環太平洋地域でも作られており、当時の大隅が外国と文化的なつながりがあったことを表わしています。

焼酎製造の始まり

1546年、ジョルジェ・アルバレスというポルトガル人が山川地方(現指宿市)に半年間滞在し、後年書いた「日本報告」という見聞記に、当時山川では「米

から作る蒸留酒(米焼酎)を飲んでいた」という記述があります。

また「焼酎」という文字が日本で初めて登場するのは、永禄2年(1559年)のことです。伊佐市大口の郡山八幡神社の改築を行った大工が、「施主がケチで一度も焼酎を振る舞ってくれなかった」という内容の愚痴を木片に書き記し、約400年後の1954年に発見されています。

当時はサツマイモが鹿児島へ伝来する前で、ここでいう焼酎は山川と同じく米や雑穀などで作られていたものと推測されます。その後18世紀になると琉球から伝来したサツマイモが県内各地へ広く普及し、貴重だった米に代わり芋焼酎が作られるようになったと考えられています。

江戸・明治期の市内の焼酎製造

江戸時代から自家製造が禁止される明治30年代までは、焼酎を各家庭で原則自由に作っていました。この頃市内で焼酎製造が盛んだった地域に大始良地域があり、大始良の焼酎は風味が良いいことで有名で、藩公巡視の際に賛美

鹿屋市内の酒造会社

大海酒造株式会社

代表銘柄：さつま大海
所在地：白崎町 21-1
電話番号：0994-44-2190
FAX番号：0994-40-0950



有限会社神川酒造

代表銘柄：照葉樹林
所在地：永野田町 346-5
電話番号：0994-40-4010
FAX番号：0994-40-4012



小鹿酒造株式会社

代表銘柄：小鹿
所在地：吾平町上名 7312
電話番号：0994-58-7171
FAX番号：0994-58-8363





鹿屋には焼酎以外の銘酒があった!?

酒と言えば焼酎のことをさすと言われるくらい、県内では焼酎が身近なお酒の代表格となっていますが、江戸時代から明治時代にかけて鹿屋市内で焼酎以外のお酒（あられ酒）が作られていたことはあまり知られていません。

その名も銘酒「桜川」といい、藩主の島津家や琉球王にも献上されるほどの名品でした。名前の由来は、お酒の中に含まれる成分が、桜の花びらが散るように見えたことから琉球王によって名付けられたと言われており、島津家が開く宴や高貴な方をもてなす際に使うお酒は、「桜川」と指定されていたそうです。

江戸時代に書かれた三国名勝図会という書物には、「桜川」について「此の酒の絶品なるもまた水の力にもよるべし」と書かれています。当時醸造に使っていた水については、酒屋の宅地内の井戸水を使っていたという説と、鹿屋城（現在の城山公園）内の湧き水を使用していたという2つの説がありますが、いずれにしても市内に良質な水が豊富にあったことがわかります。

残念ながら明治16・17年頃に起こった2度の火災などにより、廃業してしまいましたが、南国鹿屋の地で焼酎以外のお酒が造られていたというのは大変興味深いことです。



島津家から下賜された看板

焼酎にまつわる道具と遊び

江戸時代から明治時代にかけて、焼酎の自家製造に使われた道具が、粒露蒸留器です。これは日本でも旧薩摩藩内では発見されておらず、世界的にも貴重なものです。市内でも各地で粒

されたこともあったそうです。大始良で焼酎製造が盛んだった理由として、原料となるサツマイモがたくさんあり、湧き出す水の質が良かったこと、燃料の薪炭となる木が多かったことなどがあげられます。大始良だけで明治時代中期には44、規制が厳しくなった大正時代中期でも11の製造者（場）が焼酎製造を行っていました。

露を使った焼酎製造が盛んに行われていたようで、粒露がない家でも、他の家から借りて焼酎製造を行うことも少なくなかったようです。

また一説には16世紀から行われていると言われる宴席の遊びに、今も鹿児島県と宮崎県の南部に残る「なんこ」があります。これは向かい合う二人が「なんこ珠」と言われる棒を3本ずつ持ち、うち何本かを手のひらの中に隠して出し合い、相手が持っている本数を当てたり、双方の合計本数を言い当てるものです。負けたほうが焼酎を飲み、勝ったほうにも「花」と称して献杯したりして飲ん方（宴会）を盛り上げました。

進化し続ける焼酎

普段何気なく飲んでいる焼酎も、歴史をたどればさまざまな変遷を経て進化し続けながら現代に伝わっていることがわかります。また現在でも県内13の蔵元が、蒸留方法や、使う芋の種類などに工夫を凝らし、美味しい焼酎を作るため切磋琢磨しています。

一杯の焼酎の中に詰まっているのは、焼酎作りに関わった人たちの思い。たまにはその思いにじっくりと耳を傾けながら、焼酎を味わってみるのもいいかもしれません。

《参考文献》鹿児島県本格焼酎技術研究会（2000）『鹿児島の本格焼酎』春苑堂出版

安全安心



官民一体となつて対策に取り組む

9月21日、市役所で「第1回鹿屋市空家等対策協議会」が行われました。これは全国的に問題となっている空き家等の対策に官民一体となつて取り組むことを目的に行われたもので、当日は不動産関係者や町内会、警察や消防などからなる委員10人が出席。会議では空き家等の現状についての報告や今後の対策に向けての協議が行われ、活発な議論が交わされました。

スポーツ



五穀豊穡などを願い力士が熱戦

9月22日、野里町の小鳥神社境内で、「野里消防大相撲大会」が行われました。これは、地元の消防団である野里分団が五穀豊穡、地域の安全安心などを祈願して昭和24年から開催しているもので、今年で64回目。学年別の個人戦、大人と子どもの混成チームによる地区対抗戦等の取り組みが行われたほか、健康を祈願して赤ちゃんの土俵入りも行われました。



伝統の屋外バレーボール大会

9月11日、串良平和公園陸上競技場で、「串良町民バレーボール大会」が開催されました。この大会は屋外で行われるのが特徴で、今年は50回目の記念大会。チビツ子や一般など5つの部門に32チームが参加し、参加者は暑さに負けず、熱戦を繰り広げました。優勝は次のとおり。

親子AⅡ下方限、親子BⅡ大塚原、チビツ子Ⅱ若葉、壮年Ⅱ若葉、一般Ⅱ上小原A



福祉

元気な百寿者を市長が訪問



9月16日、今年度100歳になる元気な高齢者のお宅を市長が訪問しました。

この日訪問したのは、西祓川町の松元スミ子さん宅と、上野町の新地榮藏さん宅。

松元さんは手芸が趣味で、今でも温泉や買物に子どもとよく出かけるそうです。また新地さんは今でも新聞や本を読み、朝夕に800回ずつ青竹踏みをしていると話していました。

ソフトバレーボールで熱い戦い



8月25日・26日の2日間、吾平中学校など4会場で「美里あいらソフトバレーボール大会」が開催されました。これは町内会の班対抗のバレーボール大会を行うことで、町内の交流と親睦を図ることを目的に開催しているもので、当日は24チームが出場。各会場では手に汗握る熱戦が繰り広げられました。

優勝は次のとおり。

A級Ⅱ赤野A、B級Ⅱ東原

京町のレトロな雰囲気味わう



8月30日、本町で「ふらり京町横丁」が開催されました。これは、老舗や個性的なお店が並び昭和レトロ調の雰囲気を残す「京町通り」の魅力を多くの人に知ってもらおうと毎年行っているもの。

当日は流しによる演奏や焼酎の振る舞いが行われたほか、ひよっとこ踊りやかのやカンパチの解体ショーなども行われ、来場者はおいしいお酒や料理、京町のレトロな雰囲気を味わっていました。

五穀豊穡を託して大綱引き



9月10日、笠之原公園で「笠之原十五夜大綱引大祭」が行われました。

この綱引きは五穀豊穡を祈願する伝統行事として、約260年前から笠之原に伝わるもの。

当日は3回の綱引きが行われ、来場者は、五穀豊穡、商売繁盛、交通安全などを祈願し、ホラ貝の合図とともに、長さ約80m、直径約40cm、重さ約1.5トンの巨大な綱を力いっぱい引き合っていました。



フルートの音色が天球館に響く

9月15日、輝北天球館で「観月会」が開催されました。これは、音楽とともに中秋の名月を楽しもうと、毎年企画されているもの。

この日は曇り空で、残念ながら月を見ることがほとんどできませんでしたが、参加者は、フルートアンサンブルのミニコンサートでの心に響く名曲と、振舞われた月見うどんや月見団子を笑顔で楽しんでいました。

一流のクラシック音楽が響く

9月24日、リナシティかのやホールで、「日露交歓コンサート2016」が開催されました。これは、クラシック音楽に気軽に接する機会を設けることを目的として開催されたもの。

当日は、ロシアの「国立モスクワ音楽院」の教授、研修員、卒業生等、世界の一流音楽家が演奏を披露。美しい音色に聞き入った約350人の観客は、最後に「ふるさと」を合唱し、会場は感動に包まれました。

終戦後の進駐軍上陸を語る

9月4日、高須公民館で市国際交流員のディートマン・ステイブソンさんによる「進駐軍が見た高須上陸」と題した講演会がありました。これは高須や鹿屋の戦争の歴史についてアメリカ人の視点から語ってもらおうと、71年前の進駐軍高須上陸の日に合わせて行われたもの。会では、ディートマンさんが調べたアメリカ軍の公式資料や写真などをスライドを使って分かりやすく説明していました。

ラオスでの体験を報告



8月31日、7月に県青少年国際協力体験事業でラオスを訪れた福田楓歩さん（鹿屋中1年）が関係者とともに市役所を訪ねました。これは、海外の文化に触れながら、国際協力に対する理解を深めるため毎年行われているもので、今回は福田さんを含む県内の中高生14人が参加しました。福田さんは「将来、私も海外での支援活動をしたい」と笑顔で話してくれました。

海外のスポーツ研究者が市内に！



9月5日、「鹿屋体育大学国際スポーツアカデミーセミナー」の受講生22人が関係者とともに市役所を訪ねました。このセミナーは、アジアでのオリンピック教育プログラム開発とグローバル人材を育成するため、9月4日から17日まで鹿屋体育大学で行われたもの。アジアを中心に全世界から参加した受講生は、この期間にホームステイも体験しました。

交通事故ゼロの街を目指して



9月21日、寿一里山交差点一帯で、「秋の全国交通安全運動に伴う出発式」が行われました。この日は、リオデジャネイロオリンピック女子自転車競技に出場した塚越さくら選手に1日警察署長を委嘱し、交通安全の普及啓発と、車や自転車による事故撲滅に向けた決意表明が行われました。また、参加者がチラシ配布などを行い、交通安全を呼び掛けていました。

平南分団が県操法大会で準優勝



8月26日、鹿児島県消防学校（日置市）で「第31回県消防操法大会」が開催されました。小型ポンプ及びポンプ車の部に、それぞれ県内11支部の代表の消防団が出場し、小型ポンプの部の肝属支部代表として、鹿屋市の平南分団が出場しました。各支部大会で優勝してきた強豪分団がいずれ劣らぬ操法を見せる中、平南分団は練習の成果を発揮し、準優勝の栄誉に輝きました。

大始良地区でドライブサロンを開始



8月29日、大始良地区で「ドライブサロン開始式」が行われました。交通手段がなく日常の買い物などに困っている高齢者等を支援するこの事業は、社会福祉法人「永生会」と市社会福祉協議会の協力により行われるもので、市内では3地区目。

毎週火曜日の午前中に、永生会が運行する無料バスが、獅子目町及び南町の二部と地元スーパーを往復します。

地域の皆さんの生活をサポート！



9月5日、JA肝付吾平町本所で、移動販売車「走るA・コープ」の出発式が行われました。これは、吾平地域内で買い物に不自由するの声に応え、山間部などを巡回して食料品や日用品などの販売を行う移動販売車を導入したものです。この移動販売車は、お盆と年末年始を除く、毎週月曜日から金曜日の9時30分から16時まで、吾平地域内を巡回します。

大人の 社会 見学

鹿屋の地で育まれた
名品・名産・名所などの
よかもんをご紹介します

田の神舞



としめき
年貫神社
南町436



ナビゲーター

年貫神社 宮司 田島和春さん
たじまかずはる



10月に入り市内各地で稲刈りをする様子を見かけるようになりました。市内には「かぎ引き祭り」や「田の神像」など、稲作にまつわる行事や文化財がたくさんありますが、南町の年貫神社には稲の豊作を占う伝統的な舞「田の神舞」が残っています。今回は、年貫神社宮司の田島和春さんに田の神舞について紹介していただきました。



保存会が結成され、昭和46年には市の無形民俗文化財に指定されました。現在は鹿屋市消防団南分団の団員が中心となって保存活動などを行っています。

舞は、田の神、農夫、太鼓、旗持ちが登場し、次のような流れで行われます。

- ①農夫がにぎやかに話をしているところに、田の神が舞いながら入場
- ②農夫が田の神に今年の米の出来具合を尋ね、田の神が「豊作間違いなし」と答える
- ③農夫が田の神に今年は干ばつの年か雨が多い年かと尋ね、

田の神が「干ばつの年なので雨を降らせよう」と答える

④農夫がお礼として田の神に餅を差し上げ、退場

この舞は農夫と田の神のアドリブを交えた鹿児島弁による珍問答が特徴で、特に田の神が持つ『よんごめしげ(曲がつたしやもじ)』についてやり取りする場面では、観客から大きな笑いが起こります。

舞の内容から推測すると、元々は田植え前の旧暦2月に行われていたものだと考えられますが、近年では神社の例祭日や町内の祝賀行事の時などに行っています。年貫神社には、田の神舞を含む45種の神舞が伝わっていました。現在は田の神舞以外は行われていません。

10月30日には、南町コスモス鑑賞会の中で田の神舞が披露される予定です。伝統ある田の神舞をぜひご覧ください。」



オレンジカフェ「ミニデイサービス^{（仮称）}松澤くん家」

自分らしく暮らせるように 認知症についての正しい理解を

2025年、日本は5人に1人が75歳以上という、世界でも例をみない超高齢社会を迎えます。鹿屋市でも高齢化率が30%を超えることが予測されています。

市では超高齢社会を見据え、高齢者が住み慣れた地域で安心して生活できるよう、医療・介護・予防・住まい・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築に取り組んでおり、認知症対策もその重要な柱としてとらえています。

今回は、認知症への理解と、認知症に関する様々な取り組みについて紹介します。

問 市高齢福祉課地域包括ケア推進室 ☎0994-31-1175

認知症とは

認知症は脳の細胞に異変が起きて、脳の働きが悪くなり、日常生活を送るのが困難になる病気で、誰にでも起こりえます。

原因によって、アルツハイマー型認知症、脳血管性認知症、レビー小体型認知症、前頭側頭型認知症に分けられます。

認知症の症状

脳は人間の活動をコントロールしている司令塔です。

認知症では、脳の司令塔の働きに不都合が生じ、次のような障害が起こります。

○記憶障害

脳は目や耳などから入るたくさんの情報のうち、必要なものや関心があるものは一時的に蓄え、大事な情報は忘れないように長期間保存するようにできています。しかし、脳の一部の細胞が壊れ、その働きを失うと、覚えられない、すぐ忘れるといった記憶障害が起こります。

○見当識障害

時間や季節感の感覚が薄れることから現れます。記憶障害と並んで早くから現れる障害です。

○理解・判断力の障害

物事を考えたり、判断したり

する際にも支障が出てきます。

○実行機能障害

健康な人は、頭の中で計画を立て、たとえ予想外の出来事が起きても適切に対処することができますが、認知症になると計画を立てたり、日常生活を首尾よく営めなくなったりします。

早期診断・早期対応が大事

認知症は、薬で進行を遅らせることができる場合があります。初期の段階で診断を受け、適切な治療を開始することが重要です。認知症かなと思ったら、早めに相談することが大事です。

「認知症初期集中支援チーム」による支援

国は、認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域で暮らし続けるよう、地域関係機関が連携して環境を作ること推進しており、平成30年4月までに全国で実施することとしています。

具体的には、認知症高齢者の早期診断・早期対応に向けた支援体制として、「認知症初期集中支援チーム」を発足し、認知症の人やその家族に対する初期集中型支援事業を実施する。



認知症早期発見 5つのチェックリスト

- ものを無くしてしまうことが多くなり、いつも探しものをしている
- 薬の飲み忘れや、飲んだかどうか分からなくなることがある
- 今日が何月何日か分からなくなる時がある
- 一人でいるのが不安になったり、外出するのがおっくうになったりする
- 最近、料理の味付けが変わったと家族に言われた

もので、鹿屋市では今月発足しました。

40歳以上で自宅で生活しており、認知症の症状等があるにもかかわらず支援を受けていない人が支援チームによる支援の対象で、本人や家族の困りごとに応じた医療・介護サービスを調整するなど、認知症の人とその家族の生活を支えます。

認知症への正しい理解を

も分からないのではありません。誰よりも一番心配なもの、苦しいのも、悲しいのも本人です。

認知症の人への対応には、認知機能が低下していることを正しく理解し、思いやりを持って接することが必要です。

具体的には、①さりげなく見守る、②余裕をもって接する、③複数ではなく一人で声を掛ける、④後ろから声を掛けない、⑤相手に視線を合わせて優しい口調で、⑥おだやかに、はつきりとした話し方で、⑦相手の言

葉に耳を傾けてゆつくり対応する、といった姿勢が重要です。

認知症サポーター養成講座

国が平成27年に策定した「認知症施策推進総合戦略（新オレンジプラン）」の7つの柱の1つに、「認知症への理解を深めるための普及・啓発の推進」が掲げられています。これは認知症サポーターの養成と活動への支援を行うもので、数値目標として、認知症サポーターの人数を平成29年度までに800万人にするとしています。

認知症サポーターは、特別な資格を持つ人でもなければ、特別なことをする人でもありません。認知症を正しく理解し、認

知症の人やその家族を温かく見守り、応援する人のことです。

市では認知症サポーターを養成するため、様々な場で「認知症サポーター養成講座」を実施し、認知症の人やその家族が安心して暮らし続けられる地域づくりを推進しています。講座を受けた人にはサポーターの証である「オレンジリング」が渡されます。



受講者に配布される
「オレンジリング」

このほか、認知症を正しく理解するための学習の場として、年に1回、「認知症予防講演会」も開催しています。



認知症サポーター養成講座

INTERVIEW



濱元トシ子さん
(土前城町)

9月13日に社会福祉会館（向江町）で行われた高齢者クラブ連合会女性委員会の研修会の中で、市基幹型地域包括支援センターの職員の皆さんによる「認知症サポーター養成講座」を受けました。

認知症の人への接し方や、認知症の症状について学ぶことができ、大変勉強になりました。

13年前に亡くなった母のことですが、病院へ見舞いに行くと、私のことを「妹だ」と言っていたのを思い出します。その時、私はいつも「そうだよ、妹だよ」と優しくこたえるようにしていました。

今回の研修を受けて、母とのやり取りを思い出しながら、認知症の人へは優しく接するのが一番だと、改めて感じました。もっと多くの人に認知症のことを知ってほしいですね。



平成28年度、「かのやオレンジカフェ」は市内の10の施設で定期的に開催されています。

祓川町で月1回開催されているオレンジカフェ「ミニデイスサービス軒くんな家」を、これまで2回ほど利用したことがあるという林 壽郎さんにお話を伺いました。

「2 年程前、会話の中

妻の言葉の癖がいつもと違うなど感じるようになりました。そうしているうちに、時々妻が昨日のことを忘れるようになったので、1年前に病院に連れて行ったところ、認知症と診断され、受診が少し遅いとも言われました。それまで違和感を感じつつも『まさか』と否定したい気持ちがあったのでしよう。『そう

かのやオレンジカフェ

「かのやオレンジカフェ」とは、認知症の人とその家族、認知症予防に関心のある人など、誰でも参加し、つどえる「場」です。

介護について悩みがある、最近物忘れが気になるなど、そんな日頃の思いを、お茶を飲み、語らいながら、ゆっくりした時間を過ごし、参加した人が笑顔になれる、そんな「場」を提供しています。

言えばあの時』と思うこともありますが、その時自分で感じたことを打ち消しながら時を過ごしてしまい、結果的に受診が遅れてしまったのだろ

うべき人を『知らない』と言うようになりまし。この人忘れが、一番目立って進行したところだと思っています。

同居している息子夫婦は共働きのため、昼間はほとんど私

が妻の面倒をみています。異常な行動はしないのですが、体も弱くなっており、一人で行動させるのは危ないという不安からです。ただ、時間的にも精神的にも拘束されるので、『きつい』というのが本音です。自分だけを嘆くわけではないのですが、もう少し自分の時間が欲しいなと思

いますね。『楽しい老後になるはずだったのになあ』、『やる

と思います。

以来、妻の症状はかなり進行し、人をよく忘れるようになりまし。妻は認知症になる前は多くの人の顔を覚えていて、私に説明してくれることが多かったのですが、急激に人を忘れて

いつ、知っている



ゆったりとした雰囲気の中で語らえる「オレンジカフェ」



市基幹型地域包括支援センター

金中 美明 さん

まずは相談を！

認知症は今では当たり前の病気と言われているが、一方で「認知症だけにはなりたくない」といった声をよく耳にします。このような現実があるために、なかなか相談ができないという人がいるのかもしれない。

オレンジカフェは、認知症の人が居場所を感じられたり、くつろぎや楽しさを感じる場。なかなか福祉サービスにつながらなかった人でも、楽しみを見出し、喜んで通うようになったケースがあります。

参加する家族にとっては、日頃の悩みや経験を互いに語り合うことができます。専門職が配置されているので、安心感も大きいと思われます。

オレンジカフェの情報を早めにキャッチし、カフェでのちよつとした相談が包括支援センターへの相談につながっていくといいなと願っています。

認知症について何でもご相談ください！

◆相談施設

施設名称	住 所	電話番号
市基幹型地域包括支援センター	吾平町麓51-1	☎0994-45-6969
寿8丁目サブセンター (ヴィラかのや)	寿8丁目21-2	☎0994-40-3751
寿2丁目サブセンター (朋愛園)	寿2丁目2-1	☎0994-41-2431
大浦サブセンター (悠々)	大浦町14028-6	☎0994-40-9855
花岡サブセンター (花岡の里)	花岡町3979-1	☎0994-46-5151
大始良サブセンター (慈恵園)	大始良町226	☎0994-48-2800
下祓川サブセンター (鹿屋長寿園)	下祓川町1800	☎0994-40-8333
吾平サブセンター (陵幸園)	吾平町麓3811-2	☎0994-58-5900
輝北サブセンター (みどりの園)	輝北町市成1177	☎099-485-1185
串良サブセンター (以和貴苑)	串良町下小原3103-2	☎0994-62-8871
市高齢福祉課 地域包括ケア推進室	吾平町麓51-1	☎0994-31-1175
市保健相談センター	北田町11-6	☎0994-41-2110
鹿屋市社会福祉協議会	大手町1-1	☎0994-44-2277
認知症疾患医療センター	田崎町1043-1	☎0994-36-1870
県精神保健福祉センター	鹿児島市小野1-1-1	☎099-218-4755

◆相談ダイヤル

施設名称	電話番号	備考
県認知症コールセンター	☎099-257-3887	火・水・金曜日 10:00～16:00
若年性認知症コールセンター	☎0800-100-2702	月～土曜日 10:00～15:00

◆オレンジのまど

市内各地域に認知症地域支援推進員 60 人を配置し、認知症に関する身近な相談窓口「オレンジのまど」を開設しています。窓口一覧については、市ホームページ又は市基幹型地域包括支援センターでご確認ください。



◆かのやオレンジカフェ

施設名称	住所	電話番号
ミニデイサービス舷揮くん家	祓川町5204-3	☎0994-41-5566
グループホーム愛	下高隈町5039-8	☎0994-40-6100
グループホームいきいき館	東原町6006-1	☎0994-42-7112
ミニデイサービス瑠璃ちゃん家	笠之原町45-52	☎0994-41-3880
デイサービス寿苑	寿4丁目15-12	☎0994-43-6136
老人保健施設ヴィラかのや	寿8丁目21-2	☎0994-44-2070
大隅鹿屋病院別館2階	新川町6081-1	☎0994-40-2154
太陽の丘交流センター	今坂町12560-1	☎0994-44-6581
プライエボーリ優花里	花岡町6265	☎0994-46-3001
デイサービス風	古江町796-1	☎0994-46-3056

認知症予防のための教室

長寿健診（75 歳以上の健診）

国保加入者を対象に、集団健診と個別健診（病院）を実施しています。年に 1 回は受診していただくよう受診を呼び掛けています。

はつらつ教室

65 歳以上の人を対象に奇数月に 1 回、介護予防についての講話や転倒予防体操、口腔体操を実施しています。

お達者健康相談

毎月、鹿屋・串良・吾平・輝北の 4 地区で、栄養・歯科・運動などの健康相談、血圧測定、尿検査を実施しています。

ぴんぴん元気教室

運動を中心とした介護予防教室で、市内 28 か所で開催しています。住民が主体となった「通いの場」の充実を図ることを目指しています。

啓発のための取り組み

認知症ケアパス

認知症を発症した時から生活機能の障がいがある状態を進行していく中で、その進行状況と合わせて、いつ、どこで、どのような医療・介護サービスを受ければ良いかを表に示したものです。この表は市ホームページでご覧いただけます。

高齢者徘徊模擬訓練

認知症の行方不明者が増え続ける中、早期発見・保護を地域ぐるみで行うための訓練です。認知症徘徊者への声掛けの仕方など、共同で実践訓練を行うことで、地域福祉の向上にもつながります。

第4回「鹿屋市高齢者徘徊模擬訓練」を行います！ぜひご参加ください！

◎日時＝ 11 月 12 日（土） 9:00～12:30

◎集合場所＝リナシティかのや

◎申込方法＝市高齢福祉課地域包括ケア推進室にメール又は FAX

◎申込期限＝ 10 月 31 日（月）

問 市高齢福祉課地域包括ケア推進室

☎ 0994-31-1175 FAX 0994-45-6884
kourei@e-kanoya.net

SWEET 10 ANNIVERSARY

かのやばら祭り 2016秋

10/29[sat]～11/20[sun]

かのやばら園

開園時間 9:00～17:00

【入園料】

◎大人:310円 ◎小中高生:110円

問かのやばら園 ☎0994-40-2170



100万本のコスモス畑に
「コスモス迷路」が登場!!

花の秋

Festival 丘公園 2016



柴さとみガーデニング講座 ～ハーブティーを飲みながら～

10/29(土) ①13:00～、②14:30～

テレビタレントとしておなじみのガーデニングプランナー「柴ちゃん」が、ガーデニングのコツについて楽しく教えます。



地元中学校 吹奏楽フェスティバル

11/3(木・祝) 12:00～

大始良・鹿屋東・第一鹿屋・田崎の各中学校の生徒が、日頃の練習の成果を発表します。



河合伸志ローズセミナー & ガーデンツアー

11/3(木・祝) 13:00～

日本を代表するバラの育種家「河合伸志」先生の話が聴けるのは、鹿児島では「かのやばら園」だけです。



第2回かのや薔薇王子 コンテスト

11/6(日) 14:00～

2代目薔薇王子が誕生。今年も審査方法にご注目。またこの日はリオ五輪に出場した塚越さくら選手が登場します。



10歳の薔薇ザ☆ベストテン
ばら祭り期間中の土・日曜日及び祝日
かのやばら園グランドオープンと
同じ年に誕生した10歳のバラの
人気投票&スタンプラリーを行います。
スタンプラリーの完走者には
その場で粗品をプレゼント。

芸術の秋

バラの絵手紙コンクール

応募期間:10/29(土)～11/27(日)

バラの絵手紙を募集します。かのやばら園のバラの魅力を描いて、応募してください。入賞作品は、かのやばら園のPRに活用させていただきます。予定で。

11月3日(木・祝)には描き方が分からない人を対象とした絵手紙体験講座を実施します。

問市都市政策課公園管理室(4階) ☎0994-31-1150



全国丼サミットinかのや2016

食欲の秋

全国各地から 23 のご当地丼が鹿屋に大集結!!
鹿屋市からは「かのや豚ばら丼」が出店します。

◎日時

11月12日(土)・13日(日)
10:00～16:00

◎場所

霧島ヶ丘公園自由広場

◎主な駐車場

鹿屋市農業まつりを参照

◎シャトルバスと交通規制

鹿屋市農業まつりを参照

☎全国丼サミットinかのや2016実行委員会 ☎0994-41-8732



かのや豚ばら丼



第40回鹿屋市農業まつり

昨年から開催場所を霧島ヶ丘公園に変更して開催している鹿屋市農業まつりも今年で40回目。「全国丼サミット in かのや」も同時開催。

◎日時

11月12日(土)・13日(日) 10:00～16:00

◎場所

霧島ヶ丘公園自由広場

◎主なイベント

農・畜・林・水産物の展示即売、かのや肉焼まつり、軽トラ市、しいたけ駒打ち体験、竹貯金箱作り体験、農業5種まつり、豚の丸焼き、乳搾り体験、大抽選会 など



◎駐車場(約2,000台)

霧島ヶ丘公園駐車場、JA 鹿児島きもつき本所、鹿屋市役所、大隅ゴルフ練習場跡、高須小学校、高須中学校跡、浜田海水浴場、浜田小学校跡、大始良中学校、大始良小学校

◎シャトルバスと交通規制

霧島ヶ丘公園駐車場は大変混雑が予想されますので、周辺駐車場をご利用ください。周辺駐車場からはシャトルバスを運行します。また当日、霧島ヶ丘公園への進入は、「野里入口」から「横山入口」までの一方通行となります。ご理解とご協力をお願いします。

☎市農林水産課(2階) ☎0994-31-1117



第7回かのやローズヒル 駅伝大会

11/20(日) 9:00～12:00

霧島ヶ丘公園を舞台に、小・中学校区内の小学生、中学生、一般で編成したチームが競うかのやローズヒル駅伝大会。秋ばらを堪能しながら、園路を駆け抜けるランナーの応援をよろしくお願いします。

☎市民スポーツ課(5階)

☎0994-31-1139



スポーツの秋

第7回かのや産業フェスタ

鹿屋・大隅を中心とした様々な企業・団体の飲食ブースや展示販売ブースなどが並び、毎年20,000人以上が来場します。

◎日時

11月5日(土)・6日(日) 10:00～16:00
※6日のみ15:00まで

◎場所

霧島ヶ丘公園自由広場

◎主なイベント

地元企業による飲食・製品等の展示ブース、フリーマーケット、エアバレーン、野菜のつかみ取り、カンパチダンス など

☎鹿屋商工会議所青年部

☎0994-42-3135



オトコンテスト 2016

「かのや『ばら』と『海』フォトコンテスト」は、かのやばら園の「ばら」と鹿屋の「海」の素晴らしさを全国に向けて情報発信しようと毎年開催しているもので、今年度は県内外から 407 点（ばらの部 310 点、海の部 97 点）の応募がありました。写真家の浅井慎平氏による審査を行い、グランプリ 2 点をはじめ 26 点の入賞作品を決定しました。すべての入賞作品は市ホームページに掲載しています。

問 市都市政策課公園管理室（4 階） ☎ 0994-31-1150



「ばらの部」グランプリ



「舞い姫」^{うるう たみこ} 関 民子 さん（霧島市）



「ばらの部」準グランプリ



「鮮やかに咲くバラ」
^{にいむら} 新村さとみさん（鹿児島市）



「宵闇に舞う」
^{とよひろ} 豊廣俊治さん（霧島市）

グランプリ



「星の降る夜」^{ほんだ やすふみ} 本田 康文 さん（下堀町）

美里あいら フォトコンテスト

「美里あいらフォトコンテスト」は、吾平地域の風景や行事、動植物などをテーマに、今年度初めて開催したものです。市内各地の写真愛好家が応募した 56 点の作品を、6 月から 7 月にかけて吾平振興会館及び市役所 1 階ロビーで展示し、来場者の皆さんの投票により選考を行いました。819 人の投票の結果、グランプリ 1 点・準グランプリ 2 点・入選 5 点が選出されました。

問 美里吾平コミュニティ協議会事務局
☎ 0994-5816566

かのや「ばら」と「海」フ



「海の部」グランプリ

「海の部」準グランプリ



「錦江湾と僕とカンパチロウ」

くろき ちえこ
黒木 千栄子 さん（鹿屋市）



「お決まりの場所」

いわしげ じゅんいち
岩重 順一 さん（鹿屋市）



「夕映えの時」
ふじもと こういち
藤本 浩一 さん（鹿屋市）

浅井 慎平 氏

全体講評

とにかくバラエティに富んでいる点が良いです。作者の数だけ個性的なものの見方が出てきていて激戦でした。

初期のころは割と似たようなタイプの写真が多かったのが、それぞれ自分の見方あるいは工夫がされるようになって、それだけ作品が多様な感じがします。作者は大変かもしれませんが、見る方は楽しいんじゃないかなという印象を受けました。写真の撮り方の工夫も、構図の問題も、時間帯も、色彩も、それぞれ早朝から深夜まで狙って、決められた約束の中で、これだけの皆さんが自由に写真撮ることに挑戦されているのが嬉しいですね。

入 選



「未知の世界へ」

なかの ひろし
中野 博志 さん
（串良町岡崎）



「特攻の滝」

こたけ しんご
小竹 真吾 さん
（吾平町麓）



「ホタルの里」

たけした まさひろ
竹下 政博 さん
（旭原町）



「古からの風景～春～」

かわえだ かずひろ
川枝 和弘 さん
（吾平町上名）



「積雪の年」

つちし むつお
土橋 六男 さん
（吾平町麓）

準グランプリ



「ふるさとの夜空」
やまた てつし
山下 徹志 さん
（打馬1丁目）



「雪花」
ゆきはな
ふくどめ てるみ
福留 照美 さん
（吾平町上名）



募集・申請

「平成28年度肝属地区環境ふれあい館後期講座」の受講生を募集

◎内容及び日時

No.	講座名	日程	時間	定員	応募期限
1	古布で小物作り～干支飾り（2回講座）	12/ 1（木）・ 8（木）	9:00～12:00	10人	11/20（日）
2	廃食油石けん作り	12/ 7（水）	10:00～12:00	5人	
3	布ぞうり作り	12/16（金）	9:30～15:00	5人	
4	自転車整備講座	12/18（日）	9:00～12:00	1組	
5	古布活用～ネクタイリメイク	1/11（水）	9:00～12:00	5人	12/18（日）
6	木工講座～背もたれありのベンチ作り	1/15（日）	9:30～12:00	5組	
7	思い出のある服で裂き織り作り（3回講座）	1/20（金）・27（金）・2/3（金）	9:30～12:00	8人	
8	自転車整備講座	1/22（日）	9:00～12:00	1組	
9	布ぞうり作り	1/26（木）	9:30～15:00	5人	

◎対象者 20歳以上の人
※No.4・No.6・No.8は親子での受講可能

◎受講料 無料

◎材料費が必要な講座有り

◎応募方法 直接来館又は電話

で応募するか、氏名・年齢・住所・電話番号・講座名を記入しFAX

問 肝属地区環境ふれあい館
〒0994-62-8101
FAX 0994-62-8102

「第14回かのや・ばら祭りウォーキング大会」の参加者を募集

◎内容 霧島ヶ丘公園やかのやばら園を含む全長5kmのコースで行うウォーキング大会
※ゴール後にお楽しみ抽選会有り

◎日時 11月6日（日） 9時40分

※雨天決行

◎会場 霧島ヶ丘公園周辺

◎参加料 1,000円（保険料を含む）

※参加を取り消した場合の参加料の払い戻しは不可

◎申込方法 申込書に必要事項を記入し、参加料を添えて直接申込

※申込書は市民スポーツ課、各

吉田沙保里選手夢教室 開催！

オリンピック3連覇等、輝かしい業績を収め続け、2016リオデジャネイロオリンピックにおいても、日本代表選手団の主将として活躍した吉田沙保里選手を迎え、レスリング体験と講演会・トークショーを実施します。



レスリング体験

- ◎日時 11月12日（土） 15:00～16:30
- ◎場所 市体育館 ◎対象者 市内在住の小学生
- ◎定員 100人（申し込みが定員を上回った場合は抽選）
- ◎申込方法 電話又は専用ホームページから申請
※QRコードから専用ホームページへアクセス可能
- ◎申込期限 10月28日（金） ◎参加料 無料



▲レスリング体験
申込専用ホームページQRコード

講演会・トークショー

- ◎内容
- 第1部 吉田沙保里選手講演会
- 第2部 吉田沙保里選手と塚越さくら選手（リオデジャネイロオリンピック女子自転車競技代表）による、オリンピックトークショー
- ◎日時 11月12日（土） 18:30～19:30
※開場 17:30
- ◎場所 市文化会館 ◎入場料 無料
- ◎その他 駐車場に限りがありますので、乗り合わせでお越しください。

問 市民スポーツ課（5階） ☎ 0994-31-1174

学習センター、かのやばら園に置いてあるほか、かのや健康・スポーツクラブホームページ（<http://www.synapse.jp/~kfc/>）からもダウンロード可能
◎応募期限 11月1日（火）
問 かのや健康・スポーツクラブ事務局
☎ 0994-41-9903

「星空のまち輝北フォトコンテスト初心者向け撮影講習会」の参加者を募集

◎内容 星空と景色と一緒に撮影する方法を学ぶ講習会
◎講師 宮坂雅博氏
◎日時 11月4日（金） 18時～21時
◎場所 輝北うわば公園、輝北

天球館
◎定員 30人（定員になり次第締め切り）
◎参加料 無料
◎持ってくるもの 一眼レフデジタルカメラ又は同等の機能があるカメラ
◎応募方法 電話
問 まちづくり輝北
☎ 0994-48511818

平成29年度私立幼稚園等の園児を募集

幼稚園

◎入園料

◎3歳児 25,000円

◎4・5歳児 35,000円

◎入園手数料 2,000円

◎保育料 月額24,000円

※保護者の市町村民税の所得割課税額に応じて、入園料及び保育料の減額制度有り

◎申し込み先

No.	幼稚園	所在地	電話
1	鹿屋幼稚園	向江町	☎ 0994-42-3528
2	松下幼稚園	上谷町	☎ 0994-43-7233
3	第一鹿屋幼稚園	寿5丁目	☎ 0994-44-8668
4	西原幼稚園	西原4丁目	☎ 0994-43-3342
5	星幼稚園	寿3丁目	☎ 0994-43-7240
6	日の出幼稚園	川西町	☎ 0994-44-2963
7	南部幼稚園	下堀町	☎ 0994-44-6850

認定こども園（幼稚園機能部分の先行募集）

◎入園手数料等 各施設で確認

◎保育料 保護者の市町村民税の所得割課税額を基に、市が

定めた基準により算定

◎申し込み先

さんふらわあを利用したツアーに助成します

大隅総合開発期成会では、さんふらわあを往復利用する次のツアー代金の一部を助成します。

※いずれも定員になり次第締切

「大阪ダックツアーと豪華バ

イキング3日間」

◎内容 水陸両用バスで大阪市内を観光するダックツアー、

通天閣等散策

◎日程 11月25日（金）～27日（日）

◎定員 35人

◎助成後の自己負担額 14,000円

◎申込方法 電話

◎申込期限 10月20日（木）

問 サニーワールド

☎ 0994-31-1616

「錦秋の京都三大紅葉めぐり

3日間」

◎内容 嵐山、高台寺、清水寺

散策 など

◎日程 11月23日（水・祝）～

25日（金）

◎定員 40人

◎助成後の自己負担額 13,800円

◎申込方法 電話

◎申込期限 10月31日（月）

問 タビックスジャパン鹿屋支店

☎ 0994-40-2100

平成28年度リナシティかのや「リカレント半期講座」の受講生を募集

◎内容及び日時等

No.	講座名	週	曜日	時間	講座初日	定員
1	素敵にハンドメイド	1・3	金	19:00～21:30	11/18	15人
2	パン作り講座（半期）	2・4	火	18:00～21:30	11/22	12人
3	押し花ギフト	2・4	金	19:00～21:30	11/25	15人
4	郷土料理講座	2・4	水	19:00～21:30	11/30	15人
5	プリザーブドフラワー	2・4	水	19:00～21:30	11/30	15人
6	編み物講座	2・4	水	19:00～21:30	11/30	15人
7	なぎなた講座	2・4	金	19:00～21:30	12/ 9	15人

※応募多数の場合は抽選

※定員に満たない場合は、開講できない場合有り

◎対象者 大隅地域に在住している18歳以上の社会人

◎受講料

◎市内在住の人 2,000円

◎市外在住の人 2,500円

※いずれも別途材料費が必要

◎応募方法 申込用紙を直接持

参又はFAX

※申込用紙は、リナシティかのや2階の総合受付に置いてあるほか、リナシティかのやホームページ（<http://www.kanoyashimin.jp/>）からもダウンロード可能

kanoyashimin.jp/）からもダウンロード可能

◎応募期限 11月6日（日）

◎その他 応募期限以降の受講辞退も受講料の支払いが必要

問 リナシティかのや芸術文化学習プラザ

☎ 0994-35-1001

FAX 0994-43-0744



10月は鹿児島県ピンクリボン月間です

ピンクリボンは、乳がんの早期発見、早期治療の重要性を伝えるシンボルマークとしてアメリカで使われ始め、その考えに共感した人々によって世界中で使われています。

日本人女性の12人に1人が乳がんになっています。月に1回の自己検診と定期的なマンモグラフィ検診を受けましょう。

市が実施している乳がん検診（病院検診）は、10月31日（月）までです。忘れずに受診しましょう。

問 市保健相談センター

☎ 0994-41-2110

小型特殊自動車のナンバー登録をお願いします

小型特殊自動車は、公道走行の有無に関わらず、軽自動車税の課税対象となり、所有していれば申告及び納税をする義務があります。新しく取得又は現在お持ちの車両でナンバープレートが付いていない場合は、早急に交付申請をしてください。

また、近年、小型特殊自動車の事故が多発しています。農耕車が加入できる任意保険にはナンバーが必要になる場合もありますので、安全対策のためにもナンバー登録にご協力をお願いします。なお、市町村から交付されるナンバーは、公道走行を許可するものではなく、課税標識となります。ナンバー交付を受けていても、田植え機など公道走行できない車両もありますので、ご注意ください。

◎**小型特殊自動車**＝乗用装置を有し、最高速度が時速35km未満の農耕車（トラクター、コンバイン等）、その他法令で定めるもの（ショベル・ローダ、タイヤ・ローラ等）

◎**申告に必要なもの**＝印鑑、販売・譲渡した会社や人の印鑑又は販売・譲渡証明書、仕様書やカタログなど大きさと最

高速度が分かるものなど
市税務課（1階⑨番窓口）
☎0994-31-1112

電気設備等点検のため市役所本庁舎が停電します

電気設備等点検に伴う停電のため、市役所本庁舎内の自動交付機（住民票の写し、印鑑登録証明書、税証明の交付）及び市ホームページは、次の日時は利用できません。市民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

◎**停電日時**＝11月19日（土）8時30分～17時
市総務課（3階）
☎0994-31-1127

行政相談委員に相談してみませんか

毎日の暮らしの中で、登記、年金、道路、社会福祉など国の役所の仕事などについて、ご意見やご要望はありませんか。総務大臣委嘱の行政相談委員は、皆さんの相談相手として、役所のサービスや行政の仕組み、手続きに関する相談を受け付け、相談者への助言や関係行政機関に対する改善の申し入れを行っています。秘密は守られます。お気軽にご利用ください。

◎**相談日**＝10月27日（木）10時30分～15時

◎**相談場所**＝リナシティかのや2階情報研修室

◎**相談料**＝無料

◎**関係機関**＝行政評価事務所
☎0570-090110



平成28年度環境フェスタ

◎**内容**＝絵画コンクール・緑のカーテンコンテスト表彰式、パネル展示、モノモノコウカンプロジェクト（本、おもちゃ、子ども用品、赤ちゃん・子ども服の持ち込み2点と展示品1点を交換）など
◎**日時**＝10月23日（日）10時～16時

◎**場所**＝リナシティかのや

◎**その他**＝モノモノコウカンプロジェクトで交換を希望する人は、10月20日（木）まで本庁生活環境課、各総合支所、各学習センター、肝属地区環境ふれあい館、市社会福祉協議会で事前回収を実施

※当日受付も可能

◎**市生活環境課**（5階）
☎0994-31-1115

障がい者絵画コンクールAct展

◎**内容**＝障がいの者のアート力を発信し、評価を高めていくための作品展示会

◎**日時**＝10月24日（月）～30日（日）8時30分～17時

※10月30日（日）のみ15時まで

◎**場所**＝市役所1階市民ホール

◎**入場料**＝無料

◎**その他**＝一般来場者を対象としたワークショップを10月23日（日）9時から12時まで、表彰式を10月24日（月）10時から開催

◎**市生涯学習課**（6階）
☎0994-31-1138

一里親募集説明会

◎**内容**＝様々な事情で家族と一緒に暮らすことが出来ない子どもを、家族の一員として迎え入れ養育する「里親制度」の紹介ビデオ上映、概要説明、個別相談

◎**日時**＝10月25日（火）14時～16時、18時30分～20時30分

◎**場所**＝市中央公民館

◎**参加料**＝無料

◎**大隅児童相談所**

☎0994-43-7011

第47回鹿屋市文化祭

◎**内容・日時・場所**

内容	日時	場所
舞台発表（演劇、詩吟、三味線、民謡、太鼓、大正琴、舞踊、着付、尺八、合唱、バレエ など）	10/29（土）・30（日） 11:00～17:00	市文化会館
展示発表（華道・絵画・書道・小中作品展示）	10/29（土）・30（日） 10:00～17:00	市中央公民館
煎茶道	10/29（土） 11:00～14:00	市中央公民館 ロビー
茶道	10/30（日） 11:00～14:00	

◎**市生涯学習課**（6階）
☎0994-31-1138

県立鹿屋養護学校自由参観日

◎**内容**＝鹿屋養護学校に関心がある人を対象とした、授業及び施設の参観

◎**日時**＝11月1日（火）9時30分～14時30分

◎**場所**＝県立鹿屋養護学校

◎**県立鹿屋養護学校**

☎0994-44-5109

第5回「くろつち会」作品展

●内容＝退職教職員の会である「くろつち会」の会員による絵画・写真・竹細工・木工作品など約20分野の作品展示

●期日＝11月1日（火）～7日（月）

●場所＝プラッセだいわ鹿屋店1階フロア

●くろつち会事務局
☎0994-651127

第45回串良町文化祭

●内容・日時・場所

内 容		日 時	場 所
舞台発表	前夜祭 小学生郷土芸 能、バンドなど	11/ 2 (水) 18:00～21:00	串良公民館 別館大ホール
	本祭 保育園児遊戯、同 文化協会・好会等の発表	11/ 3 (木・祝) 9:30～16:00	
展示発表 (園児・児童・生徒作品、書道、陶芸、盆栽菊、生け花 など)		11/ 2 (水)～11 (金) 9:00～22:00 ※初日のみ18時～	串良公民館・串良公民館別館大ホール・支所駐車場
バザー		11/ 3 (木・祝) 10:00～16:00	支所駐車場

●問 串良公民館
☎0994-632623

地域支え合い推進セミナー

●内容＝高齢者等を地域で支え合う活動を効果的に進めるための手法である「支え合いマップづくり」のセミナー

●日時＝11月2日（水） 13時30分～15時50分

●場所＝リナシティかのや3階ホール

●受講料＝無料
●問 市高齢福祉課地域包括ケア推進室
☎0994-311175

空き家セミナー

●内容＝弁護士や司法書士等による、空き家等の維持管理、活用方法、相続等に関する無料セミナー及び個別無料相談会

●日程＝11月3日（木・祝）

●セミナー＝10時～12時

●個別無料相談会＝13時～16時

●場所＝リナシティかのや2階ギャラリ

●その他＝個別無料相談会は、事前に電話で予約した人を優先

●問 県住宅・建築総合センター
☎099-224-4543

市国際交流協会創立20周年記念祭

●内容＝ハロウィンコンテスト、黒川剛氏（鹿屋体育大学自転車競技部監督）講演、民族舞踊ステージ、世界の料理など

●日時＝11月3日（木・祝） 10時～17時

●場所＝市東地区学習センター
●問 市国際交流協会事務局（地域活力推進課内・3階）
☎0994-311147



星のふるさと輝北まつり2016

かのや市商工会輝北秋祭り

●内容＝歌謡ショー、抽選会、大花火大会 など

●日時＝11月5日（土） 19時～21時

●場所＝輝北運動場

●本祭

●内容＝石原詢子歌謡ショー、キャラクターション、文化協会等舞台発表、作品展示、特産品試食、大抽選会 など

市政報告会を開催します！

「もっと身近な、もっと熱い、もっと分かりやすい市政運営」を実現するため、市長が各種政策の取組状況などを説明する「市政報告会」を開催します。

市政への興味と関心を深めていただくため、映像などを使いながら、分かりやすく説明します。また、市民の皆さんの意見も受け付けますので、多くの参加をお待ちしています。



●日時＝11月4日（金） 18:30～20:00

●場所＝リナシティかのや3階ホール

●入場料＝無料

●問 市政政策推進課（3階） ☎0994-31-1125



●日時＝11月6日（日） 9時～16時30分

●場所＝輝北運動場、輝北コミュニティセンター、輝北体育館

●問 星のふるさと輝北まつり実行委員会事務局（市輝北総合支所産業建設課内）
☎0994-861111
内線2604

第40回美里あいら文化祭

●内容・日時・場所

内 容		日 時	場所
舞台発表	前夜祭 小中高生等の劇、ダンス、太鼓、書道パフォーマンスなど	11/ 5 (土) 17:50～21:00	吾平振興会館 大ホール
	本祭 大正琴、郷土芸能、フラダンス、合唱、詩吟、舞踊、太極拳、吹奏楽 など	11/ 6 (日) 9:00～15:30	
展示発表 (書道、陶芸、ちぎり絵、エコクラフト、ツールペイント、生け花 など)		11/ 5 (土)・6 (日) 9:00～20:30 ※11/6 (日)は16:15まで	

●問 吾平振興会館
☎0994-586036

ACTIVE アクティブ シニアライフ!!



しげとし
若松 重利さん(67歳)

定年退職を機に帰鹿、平成 25 年 4 月に萩塚町内会長に就任。平成 26 年度から萩塚町内で、地域住民や健康づくり推進員と連携し、地域ぐるみの健康づくり活動を推進している。

趣味の家庭菜園で作った野菜を食べたり間食を控えたりと、食生活に気をつけるのはもちろん、出かけるときはなるべく自転車を使用したりするなど、体を動かすように心掛けています。そして、ペン字、盆栽、家庭工作など、たくさんのことに興味を持ち、体だけでなく手や頭を使うように意識しています。

色々なことに興味を持ち、普段から視野を広げて、体や手や頭を動かすことが、私なりの健康の秘訣です。

また、町内会長という立場から、「健康に過ごせる地域環境づくり」にも重点的に取り組んでいます。

例えば、地域活動の拠点である集落センターのトイレを増改築し、洋式化や手すりなどを取り付け、男性用、女性用兼障がい者用トイレとして整備・バリアフリー化しました。他にもセンター出入口にスロープや手すりなどを設置することで、高齢者を含め誰もが、集落センターの行事に参加できる環境を整えました。

そのおかげで、集落センターの行事の参加者も増えてきました。例を挙げると今年の敬老会には 40 人以上の参加があり、最高齢は 99 歳の方にも参加していただきました。

健康づくり推進員が配置されてからは連携して、健康教室を年に 2 回開催しています。こちらも参加者は増えており、毎回約 30 人ほどが参加していますが、健康維持や地域交流促進等を考えると、できれば年に 4 回、季節ごとに開催したいと考えています。

これらの活動に地域ぐるみで取り組むことで、地域の皆さんが健康でいられるのと同時に、自分自身の健康維持にもつながっていると思います。

日々の生活の中で、視野を広くして、多くのことに取り組んで積極的に考え動くことで、自分自身の生活や町内会活動の基礎である健康が保てるのだと思います。



10月・11月 休日救急当番医・歯科休日急患在宅医



鹿屋市医師会		診療時間 8:30 ~ 18:00	
月 日	医療機関	住 所	電話(0994)
10月 16日	㊦ 浜崎クリニック	向江町	43-3305
	㊦ まつだこどもクリニック	西原 2 丁目	52-0507
	㊦ 徳田脳神経外科病院	打馬 1 丁目	44-1119
23日	㊦ 吉重内科消化器科	西大手町	41-3100
	㊦ おひさまこどもクリニック	新川町	42-7822
	㊦ 検見崎病院	西原 1 丁目	43-2991
30日	㊦ 森田胃腸科内科医院	郷之原町	40-2822
	㊦ やのファミリークリニック	寿 4 丁目	43-6248
	㊦ 村上整形外科医院	今坂町	41-2511
11月 3日	㊦ おばま医院	寿 2 丁目	42-5235
	㊦ こだま小児科	笠之原町	41-5111
	㊦ よしどめ整形外科	川西町	31-1700
6日	㊦ みやぞのクリニック	田崎町	40-4600
	㊦ まつだこどもクリニック	西原 2 丁目	52-0507
	㊦ たんぼくクリニック	川西町	42-6778
13日	㊦ 中塩医院	西原 1 丁目	43-2489
	㊦ やのファミリークリニック	寿 4 丁目	43-6248
	㊦ 恒心会おぐら病院	笠之原町	44-7171

肝属東部医師会		診療時間 9:00 ~ 17:00	
月 日	医療機関	住 所	電話(0994)
10月 16日	吉川医院	肝付町前田	65-2022
	山路医院	東串良町池之原	63-2134
23日	小浜クリニック	吾平町上名	58-6025
	新中須医院	東串良町池之原	63-2010
30日	入佐内科	吾平町麓	58-7006
	はらだ整形外科	東串良町池之原	63-8080
11月 6日	高山胃腸科・外科	肝付町前田	65-7171
	内村産婦人科	串良町岡崎	63-2521
13日	春陽会中央病院	肝付町新富	65-1170
	花田整形外科・リウマチ科医院	串良町有里	63-1379

鹿屋市歯科医師会		診療時間 9:00 ~ 15:00	
月 日	医療機関	住 所	電話(0994)
10月 16日	四元歯科医院	西原 1 丁目	42-2687
23日	クリス歯科	白崎町	41-3931
30日	あさい歯科	笠之原町	41-5100
11月 3日	安代歯科医院	北田町	42-2936
6日	おおやま歯科クリニック	寿 4 丁目	43-3210
13日	安楽歯科	寿 5 丁目	44-2220

◎大隅肝属地区消防組合テレホンサービス

☎ 0994-43-0119

平日／午後 5 時から夜間救急当番医を案内

※ただし、火災発生時は一時火災情報に変わります。

休日／休日救急当番医及び歯科休日急患在宅医を案内

※休日救急当番医及び歯科休日急患在宅医は、変更になることがあります。各医療機関にご確認のうえ受診してください。

※休日救急当番医の診療は、急病に対する処置ですので、翌日はかかりつけの医師などの診療を受けてください。

原則として、投薬期間は通常 1 日分とします。



脳

トレと思って頑張っています。私は陶芸を初めて15年。時間が経つのも忘れて、無心で一生懸命になれて、何より楽しいです。この年になっても趣味で頑張れるのは、講師の良きご指導と良き仲間との出会いです。ほかにツールペイントやフラダンスなども楽しんでます。皆さんもどうぞ始めてみませんか。(K・Sさん・80歳・女性)

文化系・運動系両方の趣味を持て、豊かな人生を送っていらつしやることと思います。それだけ好奇心が旺盛ということでしょうか。始められたきっかけなど、またお便りをお寄せください。

高

校卒業後、地元を離れて改めて鹿屋市の良さに気が付き、鹿屋市のために何かしたいという想いが強くなりました。現在鹿屋市の高校を卒業した友人たちと鹿屋市のために何かできないか思案しています。(神奈川県・H・Yさん・女性)

とても素晴らしいご意見ありがとうございます。鹿屋市では生き生きとしたまちを実現するために市民との協働によるまちづくりを進めています。特に若い力は様々な場面で必要となっております。例えば、まちのにぎわいを創出するイベントや、小中高生との交流事業、鹿屋市のPR活動など、若い力とアイデアが必要となっております。ぜひ一緒に検討していきたいと思います。

息

子(三男)のお嫁さんのおばあちゃん、97歳なんですが、眼鏡なしで新聞を見て、耳も遠くなく、まだおむつもしていないのにびつくりです。「面倒を掛けないよう、自分で出来ることはするようにしたい」と笑顔で話します。(赤いバラさん・68歳・女性)

97歳で、新聞を眼鏡無しで読めて、耳もよく聞けるなんて、スーパード元氣なおばあちゃんですね。お便りを読んで思い浮かんだおばあちゃんイメージは、活発で周囲を笑顔にする愛嬌のあるおばあちゃん像ですが、当たっているのではないのでしょうか。ぜひおばあちゃんに「市民のひろば」に載ってるよ！って、教えてあげてくださいね。

私

は神奈川県に住むC&Kのファンの一人です。このたび、かのやばら大使に選んでくださり、本当にありがとうございます。なかなか鹿屋市まで足を運ぶことができませんが、いつも彼らが話題にしている地名なので、もっと鹿屋市について知りたいです。本当に2人が素敵な人柄で、選ばれたことが私たちがファンのみんなもこの上なく嬉しのです。本当にありがとうございます。いつか、バラを見に伺いたいと思います。(神奈川県のI・Hさん)

※このほかC&Kの「かのやばら大使就任」について、大勢の皆さんからお便りをいただきました。

お便りをいただき、心より感謝申し上げます。C&Kのお2人には、鹿屋市の魅力を広く紹介し、本市のイメージアップや観光振興につながることを目的に「かのやばら大使」を委嘱いたしました。お便りの中に、かのやばら園に訪れたいのご意見もあり、早速PR効果があつたと嬉しく感じています。お2人には、地元のために貢献したいという熱い思いがおりるので、今後の活動に期待しながら、市としても様々な情報提供に努めてまいります。また今月のプレゼントはC&Kのサイン色紙ですので、ぜひご応募ください。

※キリトリ線

8 9 3 - 8 5 0 1

お手数ですが
52円切手を
お貼りください

鹿屋市役所 政策推進課

広報かのや Kanoya 「市民のひろば」係 行

お名前／ふりがな

電話番号

ペンネーム ※未記入の場合、イニシャルで掲載します

年齢／性別

歳 男 ・ 女

ご住所 □□□-□□□□

プレゼント

要 ・ 不要

No.259

市民の皆さんからの お便りを募集

広報誌への感想や、市へのご意見のほか、地域のイベントや出来事、お勧めスポットなど多くの情報もお寄せください。

お便りをいただいた方の中から、抽選で特産品等をプレゼントします。たくさんのご応募をお待ちしています！

※掲載時に、原稿の一部を手直しする場合もございます。

〒893-8501 鹿屋市共栄町 20-1
市政推進課

「市民のひろば」係

☎ 0994-31-1123



明日への扉

No.22



Rumiko Sanou

佐納 るみ子 さん

楽しい時間の傍らに

本場の一本を届けたい



佐納さんご夫妻



日本からの来客とともに、取引先のシャトー（ワイン醸造所）にて会食。販売するだけではなく、生産者と消費者がお互いの顔を知る機会を設けるなど、ワインに関するトータルサポートを心がける。

昭和49年旧申良町生まれ。短期大学卒業後、鹿児島市内のホテル勤務を経て、26歳のときに渡英。英語・ワイン・チーズを学び、平成20年に渡仏。ソムリエ資格を取得し、フランスワインの一大産地・ジロンド県ボルドーにて、夫婦でワインの輸出業を営む。（42歳）

幼い頃から海外に興味を持ち、17歳の時にオーストラリアへ短期留学しました。短大卒業後は鹿児島市内のホテルに勤務しながら、当時姉夫婦が滞在していたニューヨークを度々訪れました。ワインのことなど何一つ分からない私に、義理の兄が飲ませてくれたおいしいワイン。それがワインとの素晴らしい縁のきっかけでした。ホテルに勤務しながらも海外に住みたい思いは捨てきれず、26歳の時にイギリスへ渡りました。

イギリスでは、運よく見つけた英国王室御用達のチーズ店で働किながらワインの学校へ通いました。時にはバッキンガム宮殿や国会議事堂へチーズを配達し、ウイリアム王子が来店されたこともありました。「イギリスでワイン？」と思われるかもしれませんが、フランスやイタリアなどと違い、歴史的に自国のワインをあまり生産しないイギリスには、世界中から多くのワインが集まります。様々な種類のワインを勉強するには最高の場所でした。平成20年にフランスに渡り、知人の紹介で、ボルドーのワイン輸出会社の日本市場担当として勤務。このころ、同業他社に勤めていた、大阪出身の夫と出会いました。平成22年に夫が独立し、私も夫の会社を手伝うようになりました。会社の名前は「Trente-Trois」、数字の

「33」という意味です。夫が学生時代に所属したアメリカカンフットボールチームでの背番号であり、フランスの国番号であり、ジロンドの県番号であるなど、私たちに何かと縁があるこの数字を社名にしました。日本の飲食店や酒店への卸売、個人のお客様への小売を主に営み、サンプルの取り寄せ・試飲やシャトー訪問など、自信を持ってお勧めできる一本を常に探しています。

私たちが仕事で最も大切にしてること、それはお客様の要望にそったご提案。同じフランス産ワインでも、原料であるブドウの品種や生産地区・年代によって、味わいは大きく異なります。お客様と対話を重ね、「どんな場面で飲むのか、どんな料理と合わせるのか」といったことを伺いながら、お勧めの一本を直送しています。「肉料理には赤、魚料理には白」など、ワインという少し肩苦しい印象があるかもしれませんが、固定観念に縛られないことが大切。家族や仲間と楽しい時間を過ごしていただきたい、そしてその傍らにワインがあつて欲しい、と願っています。今後もボルドーから日本のお客様へ本場のワインを紹介すると共に、より多くの皆さんにワインの素晴らしさを感じていただければと思っています。

正社員・パート募集

勤務先 ①鹿屋市立南郷学校給食センター(横山町) ②県立楠中高一貫校 寮食堂(肝付町)

業務内容 ①A調理社員 B調理パート C調理配送パート ②A調理社員 B調理パート(下処理パート) C洗浄パート

勤務時間 ①A 7:30~16:30
B 8:00~12:00、8:30~15:30、13:30~16:00
C 8:30~15:30
②Aシフト制 5:00~14:00、12:00~21:00(実働8時間)
固定 9:00~18:00(実働8時間)
B 5:00~9:00(土・日 5:30~9:30)、9:00~14:30
C 6:00~10:00(土・日 6:30~10:30)、18:00~21:00(要相談)

給与 ①②A月給 150,000円~220,000円 B C時給 720円~750円

資格 ①②A調理師、栄養士免許必須 B C未経験者・経験者 大歓迎

株式会社
東洋食品 鹿屋支店 Tel.0994-45-5175
 鹿屋市大手町9-1 マルビル2F

あなたのクルマで試してください。

ミシュランタイヤを60日間お試しください。期間中、ご購入(装着)いただいた当プログラム対象商品にご満足いただけたら別々のタイヤ(他社商品含む)にはき替えた場合、当プログラム対象商品ご購入時の代金(取付工賃含む)を普通預金口座に返金いたします。

試せる世界品質。

60日間試して満足できなかったら、タイヤ代全額返金

有限会社 南星 寿店 鹿屋市寿4-1-51 44-1151
 新生店 鹿屋市新生町16-8 43-3151

皆様の「あったらいいな」をかたちにしました!

費用を抑えながらも充実内容のプラン

http://ikedasousai.jp

通夜・葬儀もきっちり行い、必要なサービスもすべて含んだ家族葬のプランをご用意いたしました。

親戚や友人を交えて送る 家族葬

158,000円(税別)より

通夜・葬儀でのお食事や飲み物をはじめ、供花・供物やお返し物の持ち込みも当社では無料です。

●家族葬のご依頼・ご相談は

池田葬祭 ikeda sousai 0120-269-556 365日24時間受付!

鹿屋市王子町3967-3(バイパス沿い)

メンタルホスピタル鹿屋

公益社団法人いちょうの樹

電話:0994-42-3155 鹿屋市田崎町1043-1
 http://oosumi-hp.jp/

認知症に関するご家族のお悩みがあれば、お気軽にご相談下さい。

鹿児島県指定 認知症疾患医療センター
 認知症疾患専門相談 電話:0994-36-1870

無料法律相談会

第3回 鹿児島 9/30(金)~10/25(火) 開催時間 9:00~21:00 [NEW] TVCM放送中

鹿屋市 リナシティかのや (鹿屋市市民交流センター) [2F アトリエ絵画]

10/15(土)・16(日)・22(土)

その他地域でも開催! 過払い金調査は無料です。詳しくはお問い合わせください。

3つの安心

- 1 調査した結果、過払い金がなかった場合は、費用は一切いただきません。
- 2 過払い金が発生していた場合、費用は取り戻した過払い金の中から精算しますので、事前に費用をいただく事は一切ございません。
- 3 取り戻した過払い金が少額であっても弁護士費用が上回ることは一切ありませんので赤字になりません。

代表弁護士 中島 賢悟

弁護士法人 中島総合法律事務所 代表弁護士 中島 賢悟 (東京弁護士会所属 登録番号34985号)

弁護士 関 真悟 (東京弁護士会所属 登録番号51959号) / 弁護士 大橋 洋佑 (東京弁護士会所属 登録番号53739号)

【相談会予約ダイヤル】平日・土日祝/9:00~21:00 <要予約>

0120-113-314

【弁護士費用について ※全て税別表記です】
 ■着手金/完済されている場合: 無料 完済していない場合: 30,000円
 ■成功報酬/①減額報酬: 10% ②返還報酬: 20% (訴訟による場合: 25%)

株式会社 アイキカワ 〒890-0056 鹿児島市下荒田3丁目10-20-1F

事前のご相談からお葬式・葬儀後まで「すべてを任せる安心」をお約束いたします。

家族葬の池田屋 24時間対応 0994-44-4440

株式会社 Ligare 田崎斎場 田崎町108
 バイパス斎場 鹿屋市大浦町14042-8

広告のひろば

(株)総合印刷 0994-43-2093

広告のひろばは、各事業所の広告を掲載することで、市民の皆さんへの情報提供を目的としています。また、市の自主財源確保の一環として行っています。広告に関するお問い合わせは、印刷会社、市政推進課になります。お気軽にお問い合わせください。